

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・8月号・付録
2013年8月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年3月8日第三種郵便物許可
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会
TEL (03) 5379-5521 / FAX (03) 5379-5510
ホームページ <http://www.houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・橋本 隆

第9回通常総会開催 事業報告、決算、 事業計画、予算承認

◆NPO法人放送批評懇談会 第9回通常総会報告

6月16日(日)NPO法人放送批評懇談会の第9回(2013年度)通常総会を東京西新宿のスパルビル・スバルホールで開催した。午後2時30分の出席者は29名、委任状提出者は79名で、合わせて108名となり、当会正会員195名の2分の1を上まわり、総会は成立した。

審議の概要は以下の通りである。
第1号議案(議長の選任)

出席正会員の三原治氏が推薦され選任された。

第2号議案(2012年度事業報告)

総務、出版編集、選奨表彰、企画開催、マイベストTV賞、50周年委員会の6つの各事業ごとに委

員長、担当者から報告があり、拍手で承認された。

第3号議案(2012年度収支決算)

事務局長より2012年度の決算案と50周年特別会計の決算案が報告された。

2012年度は収入が予算を上回り、費用の節減に努力して約230万円の黒字となった。

隈部紀生監事より

①監査の結果、決算報告は適正である。

②メディア全般厳しい状況なので、これからも財政を引き締めてくださいとの報告があった。議案は拍手で承認された。

第4号議案(2013年度事業計画)

各委員長、担当者より新年度の

事業計画が提案され、承認された。
第5号議案(2013年収支予算)

事務局長より、総額8600万円の予算案を説明、提案し、拍手で承認された。

50周年特別会計の予算案を説明、提案し、承認された。

この後、総会議事録に議長と共に署名する議事録署名人2人を選任して午後4時40分に総会を終了した。

◆6月理事会報告

6月16日総会に先立って6月理事会を開催した。

1. 総会議案の承認

総会に提案する議案について審議した。

滝野理事より、「GALAC」の電子出版の検討を始めてもいいのではとの意見が出される。飯田編集長からは課題としたい、小林理事からは許諾承諾書を作る準備は始めたほうがいいのではとの意見が出される。

小田桐常務理事から「放送批評の50年」の割引があるのかとの問いに、藤田委員長は今のところは

予定していないと回答。

上滝常務理事から志賀基金運用方法について、さらなる申し合わせをしたほうがいいのではとの意見が出される。音理理事長は常務理事会で検討したいと答えた。

決算案、事業報告、事業計画案、そして、予算案について、各事業担当の委員長、担当者からの説明があり、承認した。

2. 委員会活動報告

◇出版事業委員会 飯田委員長

・6月18日に委員会を開催する。

◇選奨事業委員会

〈テレビ委員会〉中町副委員長

・5月31日に5月度の月評会を開催した。4本の月間賞についての説明。6月度は7月1日に開催する。

〈ラジオ委員会〉桜井委員長

・5月27日に合評会を開催した。聴取した番組は熊本放送の「とんでるワイド 大田黒浩一の今日も元氣」で、インフォマーシャルが多かった。6月の定例会は20日に開催する。

〈CM委員会〉五井委員長

・6月19日に定例会を開催する。

〈報道活動委員会〉鈴木委員長

・6月23日開催の50周年イベントへ

の参加者増員に努力している。

3. 50周年委員会報告 藤田委員長

「放送批評の50年」で2か所誤植が出てしまった。ホームページに訂正を出した。市販分には訂正文を入れる。

4. 正会員入会の件

入会

隈元信一さん

◆次回以降の理事会

7月 7月24日(水)

8月 休み

9月 9月24日(火)

【出席】

音好宏、橋本隆、上滝徹也、小田桐誠、藤田真文、飯田みか、藤久ミネ、碓井広義、桜井聖子、五井千鶴子、鈴木嘉一、滝野俊一、市村元、入江たのし、小林毅、坂本衛、嶋田親一、中町綾子、稗田政憲、中島好登

会議記録

〔6月〕……………

16日 理事会・第9回通常総会

18日 出版編集委員会

19日 (選奨)CM定例部会

20日 (選奨)ラジオ定例部会

新入正会員自己紹介

バトンを

横山隆晴

お台場にいることはなく、フジテレビの「員数外社員」と呆れられ、ひたすら地味なドキュメンタリーを世間の片隅でひっそりと作ってきましたが、去年の或る日、「今度の3月で定年ですよ」と人事部から連絡が入り、(そ、そうであったか)、と自分の齢にビックリ。ノーテンキな「員数外」が、これ以上のご迷惑をかける訳にはいかず、退社。4月から大学教員の任に就いています。

しかし、20歳前後の若い学生たちに、一体、何を教えるの? ということが大問題で、苦闘する番組の構成・編集作業と同じように、今どきの若者を前に霧の中。私は高校でも大学でも授業を受けたことがなかったので(あの頃は、そういう時代でした)、担当授業の合間を縫って、できるだけ聴講学生に変身。そこで初めて知った学ぶ面白さ。それもタダで。員数外教員と呼ばれるのも時間の問題みたいで。

次の世代にバトンを……。ドキュメンタリーでも、大学でも、そして放蕩でも。同じだと思っています。

6月22日

CM

「一挙大公開！ギャラクシー賞受賞CM」



テレビ

「バラエティに境界なしー探偵！ナイトスクープ」



構成の百田尚樹さん



プロデューサーの松本修さん

6月23日

報道活動

「ギャラクシー大賞に輝いた調査報道・キャンペーン」



「がん患者、お金の闘い」の佐々木律さん（札幌テレビ）



勝冨早苗さん（札幌テレビ）



「ザ・スクープスペシャル 告発！警察の裏金疑惑」シリーズのキャスター・鳥越俊太郎さん



テレビ朝日プロデューサーの原一郎さん

50周年イベント

ギャラクシー賞が見つめたラジオ、テレビ、CM

6月22日、23日、29日、30日に千代田放送会館で50周年記念イベントを開催しました。

6月29日

テレビ

「ギャラクシー賞50年、伝説のあの名番組がいまよみがえる！」



「明日をつかめ、貴くん」ディレクターの池松俊雄さん



「11PM」ディレクターの望月和雄さん



「北の国から」脚本家の倉本聰さん



女優の中嶋朋子さん

6月30日

ラジオ

「ラジオの時間です」



ドラマで大賞を受賞した大塚和彦さん（フリー）と鳥修一さん（毎日放送）



DJパーソナリティ賞受賞者の皆さん
左2人目から、上柳昌彦さん、青山高治さん、やのひろみさん、ヒストン西沢さん